

# 昭和町雨水貯留管整備事業

## 【事業概要】

本事業は、平成25年7月豪雨や平成30年7月豪雨において浸水被害が発生した小倉北区昭和町地区などの被害軽減のため、大雨時に25mプール26杯分の雨水を一時的に貯めることができる昭和町雨水貯留管をおよそ10年の歳月をかけて整備し、令和6年5月の梅雨前に完成しました。

雨水貯留管は、道路の下、深さ15mに直径3mの円形の管を延長約1.5kmで整備を行いました。

雨水貯留管が整備されたことで、平成30年と同規模の雨で、当該地区での床上、床下浸水被害が概ね解消されます。

## 【施設概要】

1. 事業名：昭和町雨水貯留管
2. 整備内容：雨水貯留管（内径3m、延長1467m、貯留量9500m<sup>3</sup>）、排水ポンプ（4.4m<sup>3</sup>/分×2台）、分水施設6箇所、維持管理人孔3箇所
3. 事業費：約60億円
4. 事業期間：平成27年～令和6年5月



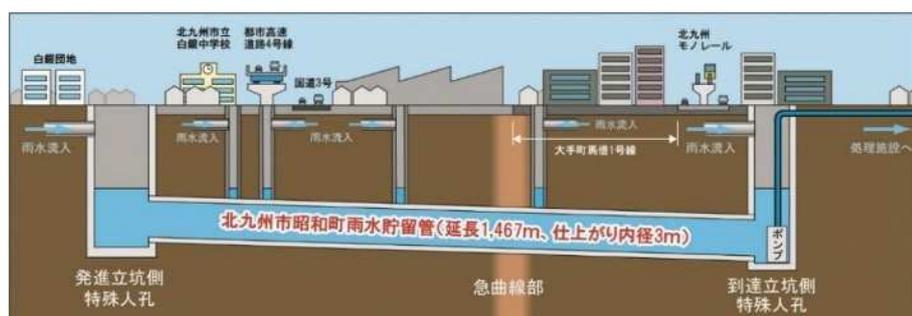
位置図



平成30年の浸水状況



地元小学校の現場見学会を開催



断面図



完成記念式典を開催